

特集

巨大再開  
動き出す！

春日・後楽園駅前地区  
第1種市街地再開発事業

2009年6月に都市計画決定され、事業組合設立が延び延びになっていたが、ついに事業計画が発表された。これだけ時間が経ち、震災も経験したのに、基本は何も変わらない。総事業費754億5千万円、補助金総額78億円、2014年着工、2018年竣工予定。

約52億円の補助金が投入される「共同施設整備費」、都市計画決定前には公益施設は保育園、高齢者施設、医療機関、大学等という説明で、中央大学が候補に挙がっており、詳しくは事業計画時点で明らかになるはずだったが、逆に曖昧になり、「子育て支援施設のほか『知と文化を大切にすまちづくり』という考え方に基づく関連施設」となっている。中央大学もまだ決まっていないとのこと。

次に多い13億円は「21世紀都市居住緊急促進事業」という名目。

「21世紀にふさわしいゆとりある生活空間の実現を図る」目的で、高齢社会対応住宅は「高齢者の身体機能に配慮した加齢対応構造」。しかしワンルームに近い小さい住戸が多く、ゆとりある生活空間とは思えず、また地震対策の「制震装置導入で揺れに対応した設計」は大切だが、超高層141mマンション自体が高齢者の身体機能には無理が多い。エレベータ停止で階段を降りるのが大変、一度降りたら昇れない、長周期地震動の横揺れ2mでは立ってられない。2020年には高齢化率24%と予測される中、この補助金の妥当性は大いに疑問。その他、住宅政策としても問題。23年には人口の減少転換が予測されるが、740戸もの巨大マンションは竣工後まもなく他地域を空洞化させるか、それとも自ら新築ゴーストタウンになるか？さらに、駐車場・駐輪場は懸念されていた渋滞や安全問題を何も解決していない。昨年12月に準備組合と警視庁との協議経過を情報公開請求したが、開示が遅び、ようやく公開されたのは縦覧意見募集締切の2日後、1月19日だった。



提田上水... 神田上水白堀遺跡見学... 2月20日 @五中跡地

神田上水白堀遺跡見学  
2月20日 @五中跡地

原発都民投票 直接請求を成功させる会  
1月14日 @巣鴨地蔵付近

原発稼働の是非を東電と国と立地自治体に任せてはまた同じことの繰り返し。子どもたちの未来を危険にさらしたくない！東京都は東電の大株主なので、都民は意見を表明する権利と責任をもっています。2月9日までに22万筆集めれば都議会で住民投票条例が審議されます。今約10万筆、あと12万筆集めなくては！とみな必死です。



▲文京・豊島・台東・板橋・荒川・杉並の仲間たち

2012年第1回定例会のお知らせ

2月13~15,20日 本会議 代表質問は田中和子議員  
2月22~23日 特別委員会 2月27日~3月2日 常任委員会  
3月7~14日 予算審査特別委員会 3月22日 本会議会期末

[http://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai\\_nittei.html](http://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai_nittei.html) 参照

市民の広場のHPは <http://www.hiroba-bunkyo.net/>

区議会 無所属 市民の広場・文京

藤原 美佐子  
レポート



〒113-0024 文京区西片2-8-24 TEL/FAX 03-3811-0980  
E-mail info@m-fujiwara.net URL <http://m-fujiwara.net/>  
市民の広場・文京 区議会控入室 TEL/FAX 03-3816-2629

議員2年目 2012年 今年もよろしく！



◇区議会報告	
2011年第4回定例会	2,3面
◇区政要望提出	1面
◇放射線情報	2面
◇自治体議会の活性化	3面
◇特集 巨大再開動き出す！	4面
◇活動報告	
B-ぐる新ルート試乗	1面
神田上水白堀遺跡見学	4面
原発都民投票	4面

怒涛のように押し寄せ、私たちの中にさまざまな傷を残して去った2011年。放射能汚染、地域防災、行財政改革、まちづくり、議会改革など多くの問題が未解決のまま、2012年を迎えました。「ゆく年くる年」では、世界遺産 中尊寺から、9.11同時多発テロや阪神・淡路大震災など特別の年にだけ鳴らしてきたという鐘の音を中継していましたが、特別の年はまだ続きそうです。

一人ひとりが少しでも心安らかに暮らせるよう、被災地、被災者の方々の救済対策が少しでも早く軌道に乗るよう、願っております。私自身は、今年は視野を広げ、みなさまのご意見、ご指導をいただきながら、議会をより役に立つしくみに変えていきたいと思っています。

市民の広場として2012年度区政要望を区長・教育長に提出  
2011年12月15日

●行財政改革は、50年先の方向性を示す「品質志向の区政運営」といいながら具体的には人員削減が主目的。委託先の選定・評価手法も確立せず、職員の政策能力は落ち、質の向上は望めない。区民意見を尊重し見直しを。

●絶対高さ制限は、良い街並みを維持するという目的に添って地域ごとに相応しい高さを定めること。住民参加の協議方式で、特例適用もできるだけ抑えるよう。

その他、新公共・福祉・教育・まちづくりなど主要施策について <http://www.hiroba-bunkyo.net/hiroba/hiroba.html>



B-ぐる目白台・小日向ルート試乗  
2011年12月15日

巻石通り、橋山荘、目白台運動公園、護国寺、茗荷谷駅、播磨坂など文京区の西南部1周約1時間15分のコース。閑静な住宅街が多く、街路樹が美しい。バスは座席が少なく混雑すると大変そうだが、ベビーカーや車椅子には好都合。大きなバスが小日向の中を1往復するのはどーも。大日板を下るとき3人乗り自転車とすれ違い、ヒヤリ！

